

正蓮寺川総合整備事業に係る工事中の環境監視結果

● 試料採取時期及び分析結果報告時期について

	令和 7年 6月	令和 7年 7月	令和 7年 8月
試料採取	●	●	
分析・結果報告			▶ ●

● 環境監視結果について

令和7年6月、令和7年7月の環境監視結果は、DOを除き監視基準（環境基本法に規定する環境基準）に適合しており、問題のないことを確認しています。

監視基準（環境基本法に規定する環境基準）に適合しなかった項目については、環境監視計画に基づいて工事との因果関係を確認し、工事による影響ではないことを確認しています。

正蓮寺川総合整備事業に係る工事中の環境監視結果

令和 7年 6月

(環境監視結果について)

DO以外の項目については、監視基準(環境基本法に規定する環境基準)に適合しており、問題のないことを確認した。

なお、正蓮寺川水門における6月のDOについては、監視基準(環境基本法に規定する環境基準)に適合しなかったことから、環境監視計画(監視の結果により講ずべき措置)に基づいて、工事との因果関係を確認した。その結果、以下に示すように工事による影響ではないことを確認した。

- ① 採水前日の降雨または水温上昇の影響により、基準を超過したとみられる。
- ② 6月の工事内容は、開放水域の底質を乱すような工事ではない。

環境監視結果(河川水質 令和 7年 6月分)

項目 地点名 単位		基本監視点				監視基準	適合状況
		正蓮寺川水門					
		6月3日	6月10日	6月17日	6月24日		
水温	℃	20.9	21.8	24.2	26.4	－	－
pH	－	6.9	6.9	7.2	6.9	6.5～8.5	○
SS	mg/L	－	－	5	－	25以下	○
DO	mg/L	3.9	6.5	6.2	4.7	5以上	×
BOD	mg/L	－	－	1.1	－	3以下	○
濁度	度	－	－	4	－	－	－
ノルマルヘキサン抽出物質	mg/L	－	－	検出されず	－	検出されないこと	○
PCB	mg/L	－	－	検出されず	－	検出されないこと	○
総水銀	mg/L	－	－	0.0005未満	－	0.0005以下	○
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	－	－	0.250		1以下	○

注) ・「検出されず」とは、定量下限値(ノルマルヘキサン抽出物質:0.5mg/L、PCB:0.0005mg/L)未満をいう。

・適合状況欄 「○」は適合、「×」は不適合、「-」は評価せず。

正蓮寺川総合整備事業に係る工事中の環境監視結果 令和 7年 6月

(環境監視結果について)

PCB、総水銀及びダイオキシン類については、監視基準(環境基本法に規定する環境基準)に適合しており、問題のないことを確認した。

環境監視結果(地下水質 令和 7年 6月分)

項 目	単 位	北港大橋下流		監視基準	適合状況
		第1帯水層	第2帯水層		
		6月17日	6月17日		
PCB	mg/L	検出されず	検出されず	検出されないこと	○
総水銀	mg/L	0.0005未満	0.0005未満	0.0005以下	○
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.041	0.036	1以下	○

注) ・「検出されず」とは、定量下限値(ノルマルヘキサン抽出物質:0.5mg/L、PCB:0.0005mg/L)未満をいう。

・適合状況欄 「○」は適合、「×」は不適合、「－」は評価せず。

正蓮寺川総合整備事業に係る工事中の環境監視結果 令和 7年 6月

(環境監視結果について)

PCB、総水銀及びダイオキシン類については、監視基準(環境基本法に規定する環境基準)に適合しており、問題のないことを確認した。

環境監視結果(地下水質 令和 7年 6月分)

項 目	単 位	旧棧橋近傍堤内地 観測井②		監視基準	適合状況
		第1帯水層	第2帯水層		
		6月17日	6月17日		
PCB	mg/L	検出されず	検出されず	検出されないこと	○
総水銀	mg/L	0.0005未満	0.0005未満	0.0005以下	○
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.043	0.11	1以下	○

注) ・「検出されず」とは、定量下限値(ノルマルヘキサン抽出物質:0.5mg/L、PCB:0.0005mg/L)未満をいう。

・適合状況欄 「○」は適合、「×」は不適合、「－」は評価せず。

正蓮寺川総合整備事業に係る工事中の環境監視結果

令和 7年 7月

(環境監視結果について)

DO以外の項目については、監視基準(環境基本法に規定する環境基準)に適合しており、問題のないことを確認した。

なお、正蓮寺川水門における7月のDOについては、監視基準(環境基本法に規定する環境基準)に適合しなかったことから、環境監視計画(監視の結果により講ずべき措置)に基づいて、工事との因果関係を確認した。その結果、以下に示すように工事による影響ではないことを確認した。

- ① 採水前日の降雨または水温上昇の影響により、基準を超過したとみられる。
- ② 7月の工事内容は、開放水域の底質を乱すような工事ではない。

環境監視結果(河川水質 令和 7年 7月分)

項目 地点名 単位		基本監視点					監視基準	適合状況
		正蓮寺川水門						
		7月1日	7月8日	7月15日	7月22日	7月29日		
水温	℃	28.3	32.6	29.4	30.6	31.0	－	－
pH	－	7.2	7.7	7.7	7.6	7.5	6.5～8.5	○
SS	mg/L	7	－	－	－	－	25以下	○
DO	mg/L	6.2	4.8	1.8	3.5	1.8	5以上	×
BOD	mg/L	0.5未満	－	－	－	－	3以下	○
濁度	度	3	－	－	－	－	－	－
ノルマルヘキサン抽出物質	mg/L	検出されず	－	－	－	－	検出されないこと	○
PCB	mg/L	検出されず	－	－	－	－	検出されないこと	○
総水銀	mg/L	0.0005未満	－	－	－	－	0.0005以下	○
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.300	－	－	－	－	1以下	○

注) ・「検出されず」とは、定量下限値(ノルマルヘキサン抽出物質:0.5mg/L、PCB:0.0005mg/L)未満をいう。

・適合状況欄 「○」は適合、「×」は不適合、「－」は評価せず。